



一麦だより

No.2

2026.5.1

子どもに大切な経験とは

新しい年度が始まって1ヶ月、この間に園庭の草木には花が咲き、緑の葉が日ごとに成長してきました。少し強くなってきた陽ざしに新緑が映える季節です。それと同時に、小さな虫たちも園庭ではたくさんみられるようになってきて、子どもたちは「だんごむし!」と叫びながら見せに来てくれたり、あまり見かけない小さな毛虫のような幼虫を見つけて「これはなに、さわってもだいじょうぶ?」と聞いたりする様子が見られます。季節の移り変わりとともに、今年の生き物たちとの出会いを楽しんでいるようです。園庭には風が吹くと勢いよく鯉のぼりも泳ぎ、それを見つめながら歓声をあげて遊ぶ子どもたちの姿も見られます。まだ5月とはいえ元気よく遊んだ子どもたちの額には汗も光る季節となり、雨のあとの水たまりで大はしゃぎしている子どもも見かけました。今年は5月から気温が高くなるとの予報もあります。この時期汗をかきながら暑さに慣れる暑熱順化をしながら、この季節ならではの体験と遊びを経験してもらいたいと思います。

先日、日本経済新聞に社会心理学者ジョナサン・ハイト氏による「子どもにスマホ持たせるな」という記事が掲載されていました。24年出版の著書「不安の世代」は各国でSNS禁止を巡る議論が進むきっかけとなっています。ハイト氏は、「2010年以降に自撮りカメラなどスマホの機能が向上し、SNS用のアプリも普及した。同時期を境に、米国や英語圏で子どものメンタルヘルスの悪化が加速した」「脳の重要な発達段階にあたる第2次性徴期をスマホなどの悪影響から守る必要がある。」「米国では近年、幼児保育の現場でタブレット端末を与えられて育った世代の幼児に、言語能力やトイレでの排せつなどで発達が遅れる例が報告されている」など、10代半ばまでのスマホ・SNS・生成AIなどの利用には制限を設けるべきという見解を示しています。

こうした影響から子どもたちをまもっていくという観点で、「子どもの成長には何百万回でも困難なことに取り組む経験が不可欠だ。気まずい沈黙が流れても自分から会話の口火を切るような経験が必要だ。自分の力で道を模索しながら進んでいく経験こそ、人間力を身につけるための糧となる」「いまは誰もが常に生成AIを利用できる環境にある。子どもたちはあえて困難な体験をする必要性を感じなくなり、結果的に人間として成長する機会を失ってしまう」「子どもは本来、自由な遊びを通じて独立心や自己決定、意見の対立を乗り越えて協力する方法といった様々な能力を育ててきた。」「自由な『外遊び』は、いわば民主主義社会の一員となる鍛錬の機会だ。1人でスマホをいじっているだけでは身につかない」という見解とともに、スマホ中心の子ども時代を避けるため、子どもに屋外で自由に遊ばせる機会、子どもが互いの家を訪ねて一緒に自由に遊べる日をつくる機会などを増やすことを提起しています。

日本では学校教育のデジタル化が進みつつあるようですが、先にその歩みを始めた欧米の国の中には、紙・本と鉛筆(ペン)による教育へと再度方向転換している国があると聞きます。

子どもたちの将来を豊かにするために、乳幼児期にどのような経験を積み重ねるのがよいか、それは大人の生活や子どもとの接し方など考える必要があるのではないのでしょうか。

「二人または三人がわたしの名によって集まるところには、わたしもその中にいるのである」

【新約聖書 マタイによる福音書18章20節】

< 今月のお知らせとお願い >

◆ 行事予定

- ・ 7日(木) 関西学院短期大学実習生(～5/18)
- ・ 9日(土) ぶどう組クラス懇談会9:00～
りんご組クラス懇談会10:00～
- ・ 11日(月) 幼児個人懇談(～6/5)
- ・ 12日(火) 親子遠足 予備日…19日(火)
- ・ 13日(水) 避難訓練(10:00～)
- ・ 18日(月) 瓦木中学校トライやるウィーク(～5/22)
- ・ 21日(木) 乳児検診(15:45～)
- ・ 22日(金) すくすく交流会(10:00～11:00)
- ・ 25日(月) 宇田先生(育児コンサルタント)来園
甲武中学校トライやるウィーク(～5/29)
- ・ 26日(火) 誕生日会
- ・ 29日(金) 海体験(年長児)
- ・ 30日(土) みかん組クラス懇談会9:00～
いちご組クラス懇談会10:00～

◆ その他

1. 個人懇談について

幼児クラスは5/11(月)から、乳児クラスは6/1(月)から、それぞれ個人懇談を実施いたします。ご希望の方は配布しております希望表にご記入のうえ、担任までご提出下さい。期間中にお時間が取れない場合は、保育参加後でも結構です。

2. 保育参加について

4月後半より保育参加を実施しております。来年3月5日(金)までの間でご都合の良い日を選んで、9時頃からお昼まで保育に参加しながらお子様の様子をご覧いただきます。毎月下旬に翌月の予定表を各クラスに掲示いたしますので、ご希望日をお申込下さい。例年、年度の後半に申込が集中し、ご希望にそえない場合もございますので、出来るだけ早めにご参加いただけますと幸いです。なお乳児クラスでは、人見知り等子ども達の様子を考慮し、変装した状態で部屋に入ってください、こっそりと見ていただきます。幼児クラスは給食を一緒に食べて頂く予定にしています。

保育参加時の写真・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

一家庭お一人のみとさせていただきます。

3. 地域子育て支援事業の展開について

当園では、地域社会との交流、また保育園等に通われていないお子様をお持ちのご家庭支援のために、下記のような支援事業を展開しております。在園児と共に過ごす場合もございますので、保護者の皆様にもご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

「すくすく」… 親子で園の行事(5回程度)に参加していただきます。

「園庭開放」… 火・水曜日 9:30～10:30